

2007年5月  
NO4

ディレクトフォース  
DIRECTFORCE

〒100-0003  
千代田区一ツ橋1-1-1  
パレスサイドビル9F  
電話03-5288-7560  
発行人・水野 勝  
印刷・(株)ケーププリント

# DF NOW

## 『DFサーチ』の活動報告 現役時代の豊富な識見を 社会に還元したい

”熱き思い“に溢れた人たちが活躍

1年間で26社に33名が就職

2005年9月から2006年8月までの1年間で、DFに依頼のあった企業数は、東証一部上場の大手企業を始めベンチャーカンパニーに至るまで幅広く85社に上りました。それらの求人先企業に対して120名のDF会員を紹介しました。その結果、採用決定した会社数は26社（うち、会員からの紹介企業が16社）で、採用された方は33名でした。

その内訳は、CEO1名、監査役10名、取締役3名、顧問9名、管理職等10名で、新会社法を反映し「補欠監査役」の採用もありました。

### 最近の求人の特徴と成功の要件

求人の傾向としては、東証1・2部上場企業及び2~3年後にIPOを計画中のベンチャー企業からの常勤監査役のニーズが多くなっています。

会員は、月間数日の非常勤勤務か週2日程度の勤務を望む方が多いのですが、求人側は、大半が最低週3日以上勤務できる方を求めています。

シニアエグゼクティブとして就職し

た人が求人先に受け入れられる最大のポイントはまず「求人企業のトップとの相性」です。それと共に成功するための要件は次の3点です。

まず初めに、求人企業トップに対し、たとえ相手が若手でも同じ目線で臨み、上から見下す態度を取らないこと。

団塊の世代のど真ん中に位置する私は、DF会員の諸先輩方の中では比較的「若い」グループに入るかも知れませんが、DFとの出会いは意外と早い時期でした。

私が一時期フリーな立場で「熟年ニート」として各種協会、学会などの活動に関わっていたころ、DFの世話人であられる国際交流基金の給田さん、発起人のお一人でドイツ証券

銀行の橋本さんにお目にかかり、発足したばかりのDFをご紹介いただきました。最初に、水野さん、横井さん、河村さんに面談し、入会をご承諾いただきました。

DFは今でこそ会員が500人を超すほどに発展していますが、その頃は、私の会員番号が二桁であるよう、会員もまだ100人を少し上回る程度でした。

### メンバーの「青臭い」議論に感動

松崎 浩

かDFのイベントに参加できな

意気込みや、個人のエゴを忘れ、Noblesse Obligeをメンバーそれぞれの活動を通じて実現したいという純粋な気持ちがひしひしと感じられたものでした。

私自身は、これまでの外資系石油会社勤務、TOEICの財團におけるグローバルコミュニケーションプロジェクト推進、グローバルリーダ

特にITベンチャー企業は若い経営者が多いので「あなたの会社に行つてあげる」的な態度を出さない。次に聞く上手であること。最後に謙虚であることだと思います。

求人先企業トップは、シニアエグゼクティブが若手とも十分なコミュニケーションが取れて「人間力を發揮してくれる人」であるかどうかに大変強い関心を持っています。

### 19年度もすでに23名が就職

新会社法、J-SOX法施行により特に社外監査役のニーズが増えてきていますので、本年度は、監査役部会で

特に会員の皆さんから紹介された「求人企業」への就職実績は高いので是非とも紹介をお願いします。

平成19年度（2006年9月以降）に入つてからすでに23名の就職が決まっています。

これまでの経験、問題意識を何とか社会へ還元し、それこそ「世直しのために一肌脱ぎましょう」といった「青臭い」議論です。その議論からは、これまでの経験、問題意識を何とか社会へ還元し、それこそ「世直しのために一肌脱ぎましょう」といった

議論です。その議論からは、これまでの経験、問題意識を何とか社会へ還元し、それこそ「世直しのために一肌脱ぎましょう」といった

内部統制を中心とした研修カリキュラムを組み、会員相互の情報交換、研鑽を図っています。

また、「ディレクトフォースは時代の変化に柔軟に立ち向かう人間力ある監査役をめざす」というDF監査役理念を作り、対外PRを行いながら会員の方のやりがい、生きがいにつながる就職への一助となるべく活動をしています。

平成19年度（2006年9月以降）に入つてからすでに23名の就職が決まっています。

議論です。その議論からは、これまでの経験、問題意識を何とか社会へ還元し、それこそ「世直しのために一肌脱ぎましょう」といった

議論です。その議論からは、これまでの経験、問題意識を何とか社会へ還元し、それこそ「世直しのために一肌脱ぎましょう」といった

戦後最長の好景気は今後も持続する  
長期拡大路線で「復活の10年」へ

講師はDF会員で元日本総研理事長。日本経済の短期ならびに中長期展望につき、幅広いデータにもとづく分かりやすい話をうかがつた。

的なものと見ている。

講師・柿本寿明氏

日本経済のマクロ展望としては、景気の回復傾向が続き、「いざなぎ景気」を超えて、今年1月で60カ月に達した。

ただ、成長率が低く、個人部門に遅れがあるなどで、好景気の実感がないという声がある。

農林材料として(1)米国経済生産による輸出減速(2)IT分野の在庫急増(3)個人消費が低調(4)原油をはじめ資材価格高騰などをあげ景気は後退するという慎重論がある。

しかし、(1)米国景気については住宅販売戸数が下げ止まりつつあり、雇用が増え経済は底堅い(2)IT在庫に関しては、携帯電話・デジカメが持ち直しつつある(3)企業が前向き・積極的な事業展開を始め、業績は増益基調を維持する(4)個人消費も先行き徐々に回復するなどと予想され、景気後退は一時

豊富なデータを背景に日本経済を展望



## 豊富なデータを背景に日本経済を展望

## 勉強会 レポート 3月

イタリアの魅力は「安らぎ」と「ゆとり」、美と食とオペラの天国、そしてお祭り

講師・英正道氏

澄まされたイタリア人の美意識は海山、草原などの美しい自然から生まれたものである。

A black and white portrait of an elderly man with glasses and a suit, holding a microphone and smiling.

講師は元イタリア大使・現日伊協会会長。今回はイタリアが大好きという女性のために「婦人同伴歓迎、懇親会」には3種のワインが準備されるなど趣向を凝らして開催。お詫は、また大使ならでは撮れない写真などもふくめ展開され、参加者は一様にイタリアへ想いを馳せていた。

イタリアの魅力の本質は「やすらぎ」「ゆとり」であり、「生きる喜び」とも言える。14世紀にペストが流行したこ

とから、自分が生きていることを実感し、人間の尊厳、生き方を取り戻すと、いうルネッサンスが始まるが、「そのときを完全に生きる」ことに「やさらぎ」を感じるようになる。その文化を継承し、地層のように積み重ね多層的文化が形成されてきた。

イタリアの魅力をポイント的に上げるなら次のようなことがあげられる。イタリアには美が溢れている。研ぎ

に積極的にとりくむ」と、政府部門が民間企業の競争力サポート、新規事業創造の支援など「成長戦略」の立案・推進することが不可欠となる。

## 原子力の持つ際立った特徴 原子力利用の現状と将来を展望

が豊富。食材としてオリーブ、トマト、ぶどう、きのこ、海産物など。食材が料理を生かしている。地域性や季節性が日本と似かよっているところも魅力を倍加している。

に合う。  
そして、イタリアのオペラを楽しむ  
のも魅力のひとつになる。  
日伊協会主催の「アルカディア企画」  
も紹介された。これに参加するのもイ  
タリアの魅力を知る方法だろう。

いるのである。

いるのである。

講師・松浦洋次郎氏

電源別発電電力量の構成比、日本の原子力発電所の運転・建設状況などの原子力利用の具体的な状況を解説した。また、原子力の多様な用途の例としては、品種改良、DNA修復試薬の実用化、レーザーによるコンパクト癌治療器、材料加工手段としての量子ビームなど、有望な活用例が示された。最後に、原子力の経験によって活用可能なとなった社会的技術あるいはメントなどがあげられた。



親会社で会員と談笑する松浦氏(中央)

## 事務局だより

### 創立5周年記念行事について

- ①発起人・世話人などとの食事会
- ②会員とともに祝う会
- ③社会貢献としての植樹・伐採

おかげさまでディレクトフォースは本年8月で創立5周年を迎えることにあります。

会員数も順調に増え、今年4月には登録会員数500名を突破しました。年を追つて知名度があり、次第に人材求人件数やコンサルティング依頼企画数も増えております。

またアカデミーチームの活動も活発で、大学カリキュラムへの組み込み数も引き続き順調に伸び、多くの会員の方々に出講をお願いしご協力いただております。

会員相互の交流も月1回の勉強会、懇親会を通じて、また多くの会員の方々が同好会の活動に参加することによります。

このように設立時の理念に沿った活動を積極的に展開出来るようになつたのも、会員をはじめ関係各位のこれまでのご尽力の賜物と感謝しております。

5周年という節目を迎えるにあたつて、現在の状況を踏まえ、ディレクトフォースらしい、身の丈にあつた記念行事を企画したいと思います。



1つには設立にご尽力いただいた発起人、世話人、顧問の皆様に感謝の念をこめて、これまでのディレクトフォースの成長軌跡を報告する食事会の開催、

2つには会員皆様に集まっていただき5周年をともに祝い今後いつぞうの発展を願う勉強会・パートナーの開催、

3つには社会へのささやかな貢献とこれから取り組もうとしている環境と伐採を会員有志にご協力いただき実施することなどです。

なお、これまでの活動を通じて蓄積された知的アセットを書籍として刊行できなかを検討することにしております。

会員の皆さんにお集まりいただく勉強会・パーティーは、あらためてご案内を差し上げますが、8月23日(木)にパレスホテル(千代田区)で開催の見込みですのでご予定いただけますようお願いいたします。

植樹・伐採は、記念行事として実施しますとともに今後継続して行つてきます。

先にご案内しましたとおり、このたび環境問題研究会を立ち上げ、6月11日(月)にキックオフのミニ勉強会を開催します。環境問題にご関心をお持ちの方はぜひこの研究会にご参加いた

くださいとともに、5周年記念事業として行う植樹・伐採活動にお力添えいただきますようお願いいたします。



満開の桜を背景にポーズ（砧公園）

世田谷の桜名所をウォーキング  
砧公園、馬事公苑などを散策

今年の桜は素晴らしいぞ…との噂に  
登山同好会としては初めて、山ではなく都心郊外の平坦地を、桜花を愛でながらウォーキングした。

コースは用賀駅→砧公園→馬事公苑→サザエさん通りと深沢8丁目→呑み川沿い桜並木→桜新町駅まで約10キロ。

今年は気象庁が桜の開花日を計算間違いして、1週間早い予報を出したので、日程を定めるのにあわてたが、結果的に実施日4月1日(日)には桜は満開、天候は快晴、無風で暖かく、今年一番のお花見日和であった。

砧公園は桜の巨木が群生し圧巻、家族連れで賑わう。馬事公苑は桜祭りの初日でホースショーや六大学馬術競技会が行われていた。元馬術部の篠原さんの解説を聴きながらしばし観戦、分かつてくると面白くなつてくるから不思議だ。

ウォーキングの最後は駅前のファミレスで喉をビールで潤しながら、最近見込みですのでご予定いただけますようお願いいたします。

植樹・伐採は、記念行事として実施しますとともに今後継続して行つてきます。

会員の皆さんにお集まりいただく勉強会・パーティーは、あらためてご案内を差し上げますが、8月23日(木)にパレスホテル(千代田区)で開催の見込みですのでご予定いただけますようお願いいたします。

植樹・伐採は、記念行事として実施しますとともに今後継続して行つてきます。

会員の皆さんにお集まりいただく勉強会・パーティーは、あらためてご案内を差し上げますが、8月23日(木)にパレスホテル(千代田区)で開催の見込みですのでご予定いただけますようお願いいたします。

スキーを愛好するDF会員約10人が集まって同好会を形成しています。技術レベルはさまざまですが、スキーを楽しむ気持ちに差はなく、シーズン前に打ち合わせてスキー旅行の計画を立てています。

スキー同好会  
(世話役・満岡二倍)

● 2月18日～19日 雪石(岩手県) 参加7名  
● 3月4日～6日 ニセコ(北海道) 参加9名  
● 3月18日～19日 ハンターマウンテン(栃木県) 参加5名  
● 1月28日～29日 上越国際(新潟県) 参加9名

スキーを愛好するDF会員約10人が集まって同好会を形成しています。技術レベルはさまざまですが、スキーを楽しむ気持ちに差はなく、シーズン前に打ち合わせてスキー旅行の計画を立てています。

スキー同好会  
(世話役・折茂伸平)



白銀の世界で勢ぞろい（上越国際）

## 同好会通信

### 囲碁同好会

諸葛亮の出師の表をもじって「師出会」の名前で活動

古事記の時代からあつたそうで、日本には、王朝の時代に入つてきたようです。

その歴史ある圍碁をDFのメンバーと楽しんでいます。

DFの開幕同好会は、「師出会」という名前で活動しています。名前の由来は、中国の出師の表(すいのひょう)をもじったものです。師出とは師(二軍隊)を出すことで、一般的には、諸葛亮が蜀の皇帝である劉備に奉つた出師表を指しています。

現在師出会の登録メンバーは21名、月1回定期開幕会を第4水曜日、午後5時頃より開いています。ご興味のある方は世話役までご連絡下さい。

● 12月17日～18日 雪石(岩手県) 参加5名  
● 1月28日～29日 上越国際(新潟県) 参加9名  
● 2月18日～19日 ハンターマウンテン(栃木県) 参加5名  
● 3月4日～6日 ニセコ(北海道) 参加9名  
● 3月18日～19日 ハンターマウンテン(栃木県) 参加5名  
● 1月28日～29日 上越国際(新潟県) 参加9名

おりです。

の政治課題(?)を座談、鋭いメスを入れて解散した。(参加者4名)。

登山同好会の次回イベントは、埼玉県の名峰、ツツジの綺麗な「両神山」を1泊2日で登山する予定。

の政治課題(?)を座談、鋭いメスを入れて解散した。(参加者4名)。

登山同好会の次回イベントは、埼玉県の名峰、ツツジの綺麗な「両神山」を1泊2日で登山する予定。

の政治課題(?)を座談、鋭いメスを入れて解散した。(参加者4名)。

